

# 杵築日出警察署協議会

## 第1回会議の開催状況

### 第1 開催月日

令和6年6月24日（月）

### 第2 出席者

公安委員

協議会 委員 7名

警察署 署長、副署長、杵築幹部交番所長、総務課長、会計課長、生活安全課長、  
刑事課長、地域交通課長、警備課長 9名

### 第3 議事の概要

#### 1 業務重点説明

警察署から

- ・業務重点の推進状況

について説明がなされた。

#### 2 諮問事項について

警察署から

- ・地域住民を交通事故・各種詐欺等から守るための取組

について説明がなされた。

#### 3 質疑応答

##### (1) 被害防止広報について

委員から「特殊詐欺などの被害防止については、いろいろな広報媒体を使い各年代に合わせた広報を行っていただきたい」旨の意見がなされ、警察署から「SNS型投資詐欺などは、水際対策が難しいので様々な広報媒体を使い、被害防止を図っていきたい」旨の説明がなされた。

##### (2) ゲーム課金について

委員から「小学生が親の携帯電話でゲーム課金をしたところ、10万円の請求がきたという話を聞いた。事件などとして対応はできるのか」旨の質問がなされ、警察署から「取扱いについては、個別具体的な状況により判断することとなる。青少年の健全育成の観点から、サイバーセキュリティカレッジなどを通じた広報活動を引き続き行っていく必要があると考えている」旨の説明がなされた。

(3) サイバーセキュリティカレッジについて

委員から「保護者の中には、SNSに対する抵抗が少ない方もいるので、保護者に対してもサイバーセキュリティカレッジを開いてはどうか」旨の意見がなされ、警察署から「子どもの安全安心確保のためには、様々な機関が連携していくことが重要だと考えている。SNS対策や通学路対策など、関係機関と連携して、幅広い世代に対応していきたい」旨の説明がなされた。

(4) プラスから始まる番号からの架電について

委員から「今年になり、最初にプラスマークがついている電話番号から着信があった。不審に感じたので電話には出なかったが、このような電話番号には気をつけた方がいいのか」旨の質問がなされ、警察署から「国際電話番号による着信であると推測されるが、心当たりがなければ詐欺の可能性が高く、対応しないようにした方が良い」旨の説明がなされた。

(5) 高齢者SOSネットワークについて

委員から「杵築市も日出町も『高齢者SOSネットワーク』を構築しているが、うまく機能していないと感じることがある。警察にも相談しながら活用していきたいと考えている」旨の意見がなされ、警察署から「人命に関わることであり、関係機関と連携し、効果的な活用を目指したい」旨の説明がなされた。

(6) 双城劇団について

委員から「双城劇団の公演は、技術も上がり非常に分かりやすい。今後、どうすれば被害に遭わずに済むのかという具体的な方法にも触れてもらえば、さらに良くなるのではないか」旨の意見がなされ、警察署から「工夫して分かりやすい広報ができるようにしていきたい」旨の説明がなされた。